

令和5年度仙台市太白障害者福祉センター在宅障害者・一般市民向け事業 「フライングディスク教室」を開催しました

令和5年6月30日
仙台市太白障害者福祉センター

去る、令和5年6月29日（木）に「フライングディスク教室」を開催しました。

今回の教室では5名の参加があり、講師として仙台市障害者スポーツ指導者協議会の佐藤様と石渡様にご協力いただきました。

最初、講師の提案であえて何も説明しない状態で、それぞれのやり方でフライングディスクを投げてくださいました。なかなかまっすぐに飛ばない方が多く、「むずかしい！」との声があがりました。そこから、講師よりフライングディスクの基本動作方法について説明を受け、練習した後、再度アキュラシーゴールを使用しながらの投球練習を実施すると、まっすぐに投げられる方も多くなりました。

動作に慣れたところでディスクゲッターを使用したゲームをチーム戦で実施し、最後は全国障害者スポーツ大会の正式種目「アキュラシー」を行いました。ゴールや的を通すたび、参加者みんなで拍手する和やかな雰囲気の中で教室は行っていくことができていました。

今回の教室は初体験となる方も多く、最初はうまく投げられなかった方も、講師から基本的な動作を一から教えてもらう中で、徐々に自分に投げやすい方法を工夫する様子が見られていました。

参加された方からは、「時間が短かった。楽しかった。またやりたい。」などの感想をいただくことができました。

今後も参加された方が楽しく、また、自宅から地域に参加するきっかけとなるような講座を企画していきたいと思っております。

